

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	安全・安心な商店街づくり支援事業			事業番号	015-010
担当部署名	産業振興	局	産業戦略	部	地域産業 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.3
			有	取組	中小企業の資金調達の円滑化		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	堺市産業振興アクションプラン		
3	事業開始年度	昭和 38 年度	点検年度	令和 5 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	中小小売商業振興法等		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内商店街（約73か所）、小売市場（2か所）及び地域住民	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	商店街等が取り組む商業地の環境の維持整備等を支援することにより、地域住民の買物利便性・快適性の向上に寄与するとともに、安全で安心して過ごせる商業地の形成を促進する。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	市内商店街、小売市場等が取り組む商業地の環境に係る維持整備等の支援を行う。		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> ◆商業共同施設維持管理等支援事業（商業振興上有益な共同施設の維持補修等を支援） ◆商店街街路灯等電気料金支援事業（防犯機能を果たしている街路灯等の電気料金の一部を支援） 		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	商店街等		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	各商店街における買物環境の利便性、安全性の向上					
	当該目標を設定した理由	各商店街における買物環境の利便性、安全性が向上することにより、安心して過ごせる商業地の形成に寄与するため。				
	目標に対する実績	アーケードの改修や防犯カメラの設置等に対する補助の実施				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	共同施設の維持補修等の事業件数	件	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	3	3	3
			実績値	2	2	
		達成率	67%	67%		
当該指標を選定した理由	事業の実施により、各商店街における買物環境の利便性、安全性の向上へ寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	商店街、小売市場等が取り組む共同施設の維持補修等に対し補助を行った件数					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	安全・安心な商店街づくり支援事業	事業番号	015-010
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	10,411	1,353	16,651	10,548	16,631
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	10,411	1,353	16,651	10,548	16,631
14 人件費 (b)	3,321	3,198	5,658	5,658	4,100
15 年間経費(c)=(a)+(b)	13,732	4,551	22,309	16,206	20,731

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
普通旅費（中小企業指導担当者研修及び管内出張）	R3 決算	29	29		R3 決算		
	R4 予算	87	87		R4 予算		
通信運搬費	R3 決算	15	15		R3 決算		
	R4 予算	19	19		R4 予算		
商業共同施設維持管理等支援事業補助金	R3 決算	246	246		R3 決算		
	R4 予算	1,500	1,500		R4 予算		
商店街街路灯等電気料金支援事業補助金	R3 決算	10,235	10,235		R3 決算		
	R4 予算	15,000	15,000		R4 予算		
研修会等参加負担金	R3 決算	23	23		R3 決算		
	R4 予算	25	25		R4 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 共同施設の維持補修等の事業件数	件	2	2
② 上記①にかかる年間経費	千円	4,473	3,280
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,236,500	1,640,000

備考（算出についての説明等） ②年間経費は、商業共同施設維持管理等支援事業補助に係る人件費と当該補助金支出額の合計

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	商店街内の防犯カメラ更新等に係る事業支援を行い、各商店街内の買物環境の利便性、安全性の向上を図ることができた。一方、共同施設の維持補修等の事業件数が少なく、単位当たり経費が高い。費用対効果を上げるには、事業件数を増やす必要があるため、商店街のニーズに応じて補助内容の見直しを検討する。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	商店街が主体的・積極的に実施するアーケードや防犯カメラ等のハード整備事業を支援することで、地域住民の買物環境の利便性や地域の安全性の向上に寄与している。また、商店街のイメージアップにつながり、安全で安心して過ごせる商業地の形成に寄与している。
----	---